<table>
<tr><td>木山　加奈子</td><td rowspan="2">植物学・森林教育</td><td rowspan="3">① 経歴・職歴
　平成26年度から平成29年度まで埼玉県立自然の博物館自然担当、平成30年度から令和元年度まで教育局文化資源課指定文化財担当。令和2年度に埼玉県立自然の博物館環境担当（川の博物館駐在）、令和3年度から同自然担当。
② 過去の業務実績
　H26 企画展「お蔵出し新収集品展」、H27 企画展「花粉が教えてくれること」、H28 特別展「現代有用植物展～くらしと植物のステキな関係～」、H29 企画展「埼玉生きもの情報～最新レッドデータブックの世界～」、「縄文有用植物展～クリ植えマメ播きウルシを掻いた！？～」、R4企画展「自然の色と模様」（すべて自然の博物館）
③ 研究業績
　H27　木山加奈子「埼玉県新産のクゲヌマランCephalanthera longifoliaについて」埼玉県立自然の博物館研究報告第10号、H29　木山加奈子・須田大樹・半田宏伸「埼玉県におけるタンポヤンマタケOphiocordiceps odonataの初記録」埼玉県立自然の博物館研究報告第12号、H30　木山加奈子・土屋俊幸「博物館の資料整理ボランティアの教育効果―首都圏の自然系博物館3館における植物標本整理ボランティアの事例から」博物館学雑誌第44巻1号　など
④ 今年度の取り組み・抱負・メッセージ
　地衣類、菌類、コケ植物を中心に、植物全般を扱っており、主に県内のどんな場所にどんなものがいるのかを調べています。他にも、植物が生き残るための工夫、植物と人との関わりなどに興味があります。また、博物館ならではの学びや、自然史系博物館が地域の生物多様性保全に果たす役割にも興味があり、特にボランティア活動を森林教育や社会教育に近い視点で研究してきました。積極的にフィールドに出て活動していきたいです。
⑤ その他
　趣味は旅行や博物館めぐり、山歩き、植物などあまり動かない生きものの写真撮影です。イラストを描くのが少し得意です。</td></tr>
<tr><td>きやま　かなこ</td></tr>
<tr><td> </td><td>県内の植物・地衣類の分布・生育状況、博物館における市民活動の社会教育的意義</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>須田　大樹</td><td rowspan="2">植物生態学
植物社会学</td><td rowspan="4">① 経歴・職歴
　自然の博物館・生涯学習文化財課・自然の博物館を経て、現在、文化資源課勤務。
② 過去の業務実績
　企画展：H20 きのこノート、H22 カエデ＆もみじ、H29 縄文有用植物展、R2 埼玉記念物100年
　　　　　R4 海なし雪なし火山なし　－ないけどある！埼玉との深い関係－
　報告書：H22 天然記念物（植物）緊急現状調査、H30 石灰岩地基礎調査、
　　　　　R1 天然記念物「古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群」保存活用計画
　その他：H21～ 環境省自然環境保全基礎調査（植生図作成）関東ブロック委員
③ 研究業績等
　フモトミズナラに関する研究（形態、種子生産・散布特性、林分構造、種組成等）
　県内の植生・維管束植物に関する研究（H23埼玉県レッドデータブック植物編分担執筆、H29ナラガシワ、H30リュウキュウマメガキ、R1日高市シダ目録、R1埼玉植物検索ハンドブック改訂版分担執筆など）
　H23地域の自然史系博物館が生物多様性保全に果たす役割（自然の博物館研究報告）
　H25武蔵野台地の文化的景観（利根川文化研究）、H30地域の植生を見つめ伝える博物館（植生情報）
④ メッセージ
　県の学芸員として埼玉の植物・植生の姿を解明していくとともに、展示や観察会、天然記念物の調査などを通じて、自然の奥深さ・おもしろさを多くの人に伝えていきたいです。
⑤ その他
　樹木医、自然観察指導員。趣味：吹奏楽（クラリネット）、自然・歴史をめぐる旅（特に島旅が好きです）</td></tr>
<tr><td>すだ　だいき</td></tr>
<tr><td rowspan="2"> </td><td rowspan="2">植物の生きる工夫、生きものどうしの関係、人の暮らしと植物・植生との関わりなどに興味があります。</td></tr>
<tr></tr>
</table>